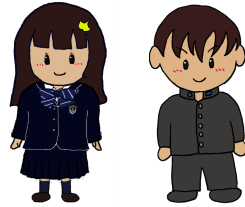




# 絆 きずな

平成25年12月  
第36号  
荒川区立南千住第二中学校  
校長 齊藤 進



ナンちゃん ニーくん

## 第二回 南千住検定

校長 齊藤 進

11月9日(土)に第2回南千住検定が行われ、一般受検者80名、生徒238名が受検しました。今回は「歩いて学ぼう南千住検定」(改訂版)からの出題で、第1回よりも範囲が広く、内容も深かったために難易度が高まりました。そうしたこともあり、級取得者が前回よりも少ない結果となりました。



今回の問題は確かに難しかったと思いますが、何回も見直すとかなり力が付く内容です。特筆すべき事柄として、小学校4年生が果敢に検定に挑戦し、見事3級を取得したことです。また、地域の方々のみならず、他区や他県の方々にも受検していただき、徐々に広がりを見せています。次回は、来年の11月頃を予定しています。詳しくは実施前のホームページ等でお知らせします。

級取得を目指すためには、ホームページにある第1回検定問題、第2回検定問題、検定本の例題、講座への参加、そして「答えは現地」の問題に取り組んでいただければと思います。ぜひマイスターを目指してください。この度は、たくさんの方々に受検していただきました。ありがとうございました。

文部科学大臣に検定本とナンちゃん、ニーくんが！

先日、下村博文文部科学大臣、東京オリンピック・パラリンピック担当大臣にお会いする機会がありました。その時に、ナンちゃん・ニーくんのキャラクター入りの名刺と「歩いて学ぼう南千住検定(改訂版)」をお渡ししました。大臣からは地域学習の取り組みへお褒めの言葉をいただきました。



[影山主税局長とともに]

東京都主税局長賞を受賞！

税の作文コンクールで、3年生の女子生徒の作品が東京都主税局長賞を受賞しました。12月2日に都庁で表彰があり、主税局長から表彰状の授与がありました。応募総数7万4千編の中の4編に選ばれた大変名誉ある賞です。おめでとうございます。

2年生

## 性教育講演会

南千住二中では、毎年性教育講演会を実施していません。今年度も11月1日(金)の午後に実施しました。今年度は講師として東邦大学看護学部の齋藤



沐浴人形をクッコして妊婦ジャケットを装着 下右

益子先生と産婦人科医の木村好秀先生、さらに助手の方や同大学院の学生の方にご来校いただき、生命の誕生や性感染症などのことについてお話しいただきました。助手の方は妊婦さんで、生の声を聞くことができ、説得力がありました。

全体会の後は各クラスに分かれ、沐浴人形(もくよくにんぎょう;本物の赤ちゃんにとてに近い大きさ・重さの人形)をだっこしたり、妊婦ジャケット(妊婦さんのおなかの大きさや重さと同じくらいのジャケット)を装着したりして、生命誕生の大変さについて体験しました。会の感想では「お母さんが大変な思いをして私を生んでくれた」「信頼できるパートナーと幸せな家庭を築きたい」など、性に対して真剣に考えた内容がたくさんありました。

普段、なかなか知ることができない正しい知識を体験に基づいて考え、知ることができた貴重な講演会でした。

またこの会で、2年生の話聞く姿勢が大変立派だと、講師の先生方からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。



3年生合唱・英語スピーチ・吹奏楽部

## 区連合生徒発表会

英語スピーチ全学年入賞



迫力の演奏 吹奏楽部

11月8日(金)、荒川区立中学校連合生徒発表会がサンパール荒川で行われました。南千住二中からは、英語スピーチの部に1~3年生の代表、音楽の部には合唱部門に3年生全員の合唱、吹奏楽部門には吹奏楽部が参加しました。

英語スピーチの部では、1年生男女ペアの代表が1位、2年生代表の男子、3年生代表の女子がそれぞれ3位の栄冠に輝きました。

音楽の部は順位はつけられませんが、3年生の合唱も心がこもった素晴らしいものでした。他の中学校の合唱も聴くことができました。



心がこもった合唱 3年生 吹奏楽部の演奏も大変素晴らしく、夏休みに出場した都のコンクールの時よりも良いと思われるほどの出来栄でした。吹奏楽部員の顔には、満足の笑みがこぼれていました。



全学年入賞 英語スピーチ

## 第二回南千住検定

## 新たなマイスター誕生は!?

巻頭でも紹介しましたが、11月9日(土)、生徒にとっては今年2回目、一般の方を対象としては、昨年度に続き2回目の南千住検定が行われました。

改訂された検定本からの出題で、問題の難易度も高く、残念ながら新たなマイスター誕生とはなりませんでしたが、しかし、その中でも1級取得者12名をはじめ、級取得者が一般・生徒合わせて72名という結果でした。生徒の2級取得者も1名ありました。

〔 検定結果 〕

一般		生徒	
平均点	75点	平均点	51点
マイスター(98~100点)	0名	マイスター(98~100点)	0名
1級(90~97点)	12名	1級(90~97点)	0名
2級(80~89点)	27名	2級(80~89点)	1名
3級(70~79点)	17名	3級(70~79点)	15名

来年度に向けて、さらに充実した内容になるよう取り組んで参ります。是非来年度もたくさんの方の受検をお待ちしております。

## 後期生徒総会



平成25年度後期生徒総会が、11月25日(月)に行われました。今回の生徒総会は10月に選出された第26期生徒会本部が初めて手がけた、大きな生徒会行事です。

総会では、まず第26期生徒会の活動方針が示され、その中で、新たに放送委員会の設立が提案されました。これまで生徒会本部が一手に引き受けていた昼の放送や行事等の放送係を委員会に任せ、本部は本来の活動に力を入れようというものです。また、

生徒の活躍の場も広がるという一面もあります。活発な討議の後、全会一致で承認されました。これに続き、既存の各専門委員会からも活動方針・計画等が示され、これ

に対し各クラスから質問、賛成意見、修正意見等が出されました。後期から2年生が務める新委員長がこれらの意見に答え、最終的に全ての提案が可決されました。

3年生から1,2年生にバトンタッチされた生徒会活動がさらに活発になることが期待される生徒総会でした。



クラスの代表が質問に立つ



専門委員長が答弁

## 小学校との交流活動

## あいさつ運動・音楽交流会

小学校との交流活動が進んでいます。

その一つは、お隣の第三瑞光小児童会と南千住二中学生徒会が合同で行う、「朝のあいさつ運動」です。この取り組みは昨年度から本格的に行っています。朝8時から第三瑞光小前の通りにたち、登校中の小学生・中学生、そして街を歩く人たちに元気に朝のあいさつをします。小学生は児童会の委員、中学生は生徒会本部役員を中心に多くのボランティアも参加します。南千住二中学生は、多いときは30名を超える生徒があいさつに立ちました。さわやかで元気な小中学生の声が街に響きました。

もう一つは12月3日(火)に行われた「小中音楽交流会」です。第二瑞光小、第三瑞光小の5年生、6年生が南千住二中にやってきました。交流会では、南千住二中の吹奏楽部の演奏が行われ、小学生は、第二瑞光小は5,6年生全員の合唱、第三瑞光小は、5,6年生全員の鼓笛隊の演奏をしてくれました。小学生の音楽に対する高い関心がうかがわれ、中学生も高いレベルの音楽を披露することができました。

このようなあいさつや音楽を通しての交流は、小学生に南千住二中のようすを知ってもらう上でも大変有効だと考えています。南千住二中では、今後も近隣の小学校との交流を積極的に進めていこうと思います。



行き交う人に元気にあいさつ



小学生の前で演奏 吹奏楽部



二瑞小の合唱



三瑞小の鼓笛隊の演奏

## 全校総合

期末考査明けの11月22日(金)5校時は全校総合でした。全校がアリーナ(体育館)に集合し、校長先生による授業が行われました。授業の内容は英語を使って行われ、校長先生がマジックを披露してくれ



心理テストで大盛り上がり

たり、英語クイズ、人の錯覚を利用したトリックアート、そして心理テストなどどれも楽しい内容でした。引き込まれる内容に、自然に英語を使うことができ、あっという間に時間が過ぎていき、1時間の授業がとても短く感じられました。



校長先生に挑戦 マジック

## 社明パレード

毎年恒例の社会を明るくする運動南千住地区パレードが12月1日(日)に行われました。この社明パレードは、明るく、安全・安心な社会をつかっていこうと、荒川区や南千住地区委員会、南千住警察など、多数の団体が協力して行っているものです。



横断幕とプラカード(レスキュー部)  
トラックの上で天王太鼓を演奏  
演奏しながら行進(吹奏楽部)

この日も、南千住地域のいろいろな団体や地域の小中学校など、総勢1300人の大パレードになりました。南千住二中からは、吹奏楽部、レスキュー部が参加しました。また、天王太鼓の演奏に参加した本校生徒もありました。

午前10時から南千住二中で行われた開会式の前には、バスケットボール部員が「片目の大鯉」を担ぎ出してお披露目し、大絶賛を受けました。開会式では西川区長さんもおあいさつされ、区・地域を挙げた大きな行事であることがうかがえました。



大鯉を運び出し、披露

さて、パレードは、南千住二中の校庭を出発し、仲通り商店街、日光街道を抜けてジョイフル三ノ輪を通り、荒川一中校庭までの長い距離でした。吹奏楽部は重い楽器を持ち演奏を続けながら歩きました。レスキュー部員は1,2年生20名が参加し、横断幕やプラカードを持つ係を担当しました。

地域を明るくする運動に、南千住二中学生も一役買いました。

## 南千住二中に感謝状

南千住二中に警視庁から感謝状が届きました。内容は交通安全の「よい習慣が身につけており、交通事故防止の模範になっている」というものです。

長い期間、交通事故を起こしていない学校として認められたものです。先日も自転車安全教室なども行っており、今後も事故防止の意識を高くもっていきたいと思います。



## 数々の賞を受賞

作文、標語、感想文、小論文、ポスター

前号で紹介したものにつづき、文化面での受賞が相次いでいます。「税の作文」コンクールでは、巻頭でも紹介した3年2組女子生徒の作品が東京都主税局長賞に輝きました。

他のコンクールでも多数、上位の賞に入賞しましたので紹介します。

- 『税の作文』東京都主税局長賞 3年2組女子  
荒川区長賞 3年1組女子 奨励賞 3年1組男子
  - 『税の標語』荒川区長賞 1年3組男子
  - 『エコ標語』荒川区長賞 1年1組女子 佳作 3年2組女子
  - 『小論文』荒川区長賞 2年1組女子 教育委員会賞 3年2組女子  
教育委員会賞 1年3組女子 奨励賞 1年2組女子
  - 『読書感想文』東京都佳作 2年3組女子
  - 『生命保険作文』都道府県別生命保険文化センター賞佳作 2年2組女子
  - 『薬物乱用防止標語』地区会長賞 2年3組男子 佳作 2年2組男子
  - 『薬物乱用防止ポスター』佳作 2年3組男子
- おめでとうございます。

## 部活動の活躍

### バレーボール部男子快進撃! 都新人大会

バレーボール男子(荒川五中との合同チーム)【東京都新人大会】 **ベスト8進出**  
陸上競技部【あらかわりバーサイドマラソン 中学生の部】  
**3位** 2年3組女子 **5位** 2年3組女子

## 南千住マイスターのコーナー

同じ真崎稲荷の絵馬殿には、「木彫りの神馬」がありました。この神馬は、かの有名な左甚五郎の作とも伝えられ、その活き活きとした姿から、夜になると出歩いて近くの田畑を踏み荒らすといわれていました。そのため、木彫りの馬にもかかわらず、殿内では脚に太い鎖で柱につなぐられていたといわれます。残念ながらこの神馬は戦火で消失してしまいました。

「表」にも「茶屋の婆、油揚げをもちておいでおいでと呼ぶとき、狐出て食ふ。」と記されています。今でも石浜神社内の真崎稲荷には「白狐社」があります。

同じ真崎稲荷の絵馬殿には、「木彫りの神馬」がありました。この神馬は、かの有名な左甚五郎の作とも伝えられ、その活き活きとした姿から、夜になると出歩いて近くの田畑を踏み荒らすといわれていました。そのため、木彫りの馬にもかかわらず、殿内では脚に太い鎖で柱につなぐられていたといわれます。残念ながらこの神馬は戦火で消失してしまいました。



南千住二中の学区域からはちよつと外れますが、汐入の「石浜神社」「真先稲荷神社」や「胡録神社」にも多くの伝承が残っています。今回は真先稲荷神社の伝承を紹介します。

現在、真先稲荷神社は石浜神社内に遷座(せんざ)場所が移動したという意味ですが、江戸時代には田楽茶屋などが立ち並び、参詣者で賑わっていたと言われます。この真先稲荷神社の境内に棲み、奥宮の狐穴から出現する「お出狐(おいでぎつね)」は、油揚げを与えて食べてくれると願いが叶うと有名でした。特に白狐の霊力が優れているとされてきました。きつねは人を化かすだけでなく大切な守り神でもあったのです。江戸の地誌「武江年表」にも「茶屋の婆、油揚げをもちておいでおいでと呼ぶとき、狐出て食ふ。」と記されています。



すみだ川妖怪絵巻 その6  
『お出狐』『木彫りの神馬』

協力;  
NPO法人  
千住すみだ川